INFRONEER Holdings Inc.

NEWS RELEASE

2026 年 10 月 20 日

関係各位

前田建設

「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪 2026」に参加
安藤忠雄氏が設計したインフロニアビルを一般公開

前田建設工業株式会社（本店：東京都千代田区、社長：前田操治、以下「当社」）は、10月24日（土）・25日（日）に大阪市内で開催される「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪2026」に初参加します。

世界的建築家である安藤忠雄氏が設計・監修した関西支店のオフィスビル「インフロニアビル（旧MKD10大阪）」を一般公開するほか、設計部や若手職員を中心としたプロジェクトチームを結成し、「NOTHING NEW」をテーマに、大阪・関西万博民間パビリオンの膜材や建築端材を使ったワークショップ、建築家・デザイナーによるトークセミナーなど、建築やものづくりをさまざまな角度から捉える4つのコンテンツを展開します。

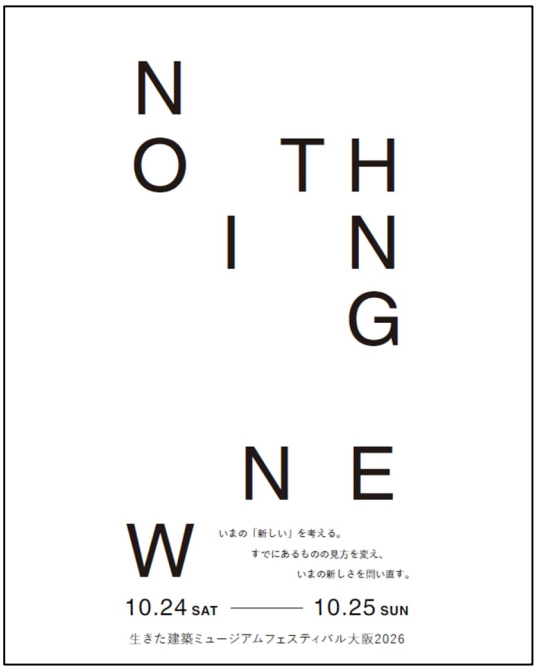
普段とは少し違う視点から建築を見て、素材に触れ、建築家の話を聞き、それぞれの「新しい」を見つけていただければと思います。

皆さまのご来場をお待ちしています。

＜イケフェス大阪　開催概要＞

開 催 日｜2026年10月24日（土）・25日（日）
公開時間｜10:00–17:00
最終入場｜16:30
当社会場｜インフロニアビル［旧MKD10大阪］
所 在 地｜大阪市中央区久太郎町2丁目5番30号
公式HP ｜https://ikenchiku.jp/

＜NOTHING NEW＞



いまの「新しい」を考える。
すでにあるものの見方を変え、いまの新しさを問い直す。

新しいものをつくることだけが、「新しさ」なのか。

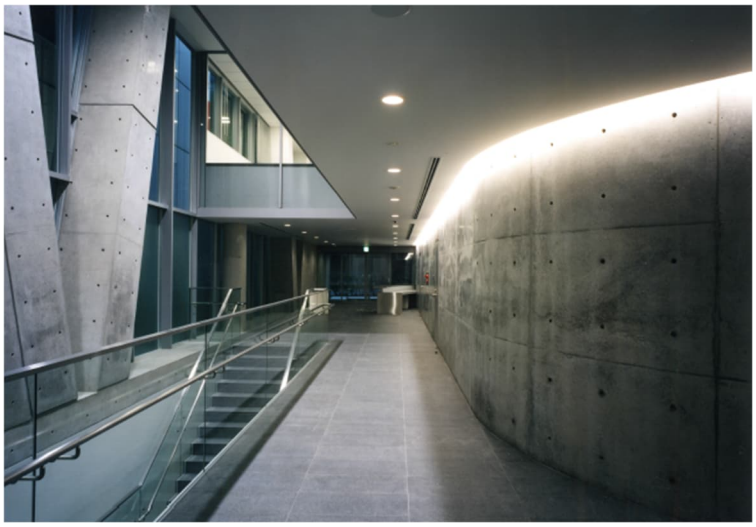
すでにある建築をもう一度見つめること。
役目を終えた素材に、別の価値を見つけること。
これまでのものづくりを振り返り、その先を考えること。

「見方を変えることで、新しさを見つける。」

そんな視点から、展示・ワークショップ・トークを通して、
これからの建築やものづくりについて考えます。

01 | STILL NEW

安藤忠雄氏が設計に携わったインフロニアビルを、2026 年のいま、もう一度見つめる展示です。時間を経た建築から、あらためて見えてくる「新しさ」を考えます。



02 | AFTER NEW

2025年大阪・関西万博に前田建設が携わった取り組みを紹介します。多くの人や技術が集まった万博という大きなプロジェクトを通して、建築やものづくりの現在と、その先について考えます。

03 | ANOTHER NEW ― MATERIAL STUDIO



役目を終えた素材に、もうひとつの見方を与えるワークショップ。
端材や素材を自由に選び、組み合わせながら、新しいかたちをつくります。
10 月 24 日（土）・25 日（日）
10:30–11:30 / 13:00–13:30 / 15:00–15:30
定員 | 各 20 名
※満員御礼のため申し込みは終了しました

04 | WHAT'S NEW

ものづくりや建築の「これまで」と「これから」を、ゲストとの対話から考える 2 つのトークを開催します。



TALK 01 | PAST NEW ―ものづくりの系譜―
服部滋樹 | クリエイティブディレクター・graf 代表
10 月 25 日（日）13:30–14:30
定　　員 | 50 名
※要申込



TALK 02 | POST NEW ―建築がのこすもの―
湯浅良介 | 建築家　×　笹田侑志 | 建築家
10 月 25 日（日）15:30–16:30
定員 | 50 名
※要申込

トークイベントのお申込みはこちらから！ トークイベント参加応募フォーム

＜問い合わせ先＞
インフロニア・ホールディングス株式会社
（前田建設　広報担当）
E-Mail：infroneer-release@infroneer.com